

経済学部A方式Ⅱ日程・社会学部A方式Ⅱ日程
スポーツ健康学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

| 科 目 | ペー ジ | 科 目 | ペー ジ |
|-------|-------|-------|-------|
| 政治・経済 | 2～22 | 日 本 史 | 24～40 |
| 世 界 史 | 42～59 | 地 理 | 60～70 |
| 数 学 | 72～77 | | |

〈注意事項〉

- 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
- 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。一度選択した科目の変更は一切認めない。
- 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - 解答用紙の所定欄の受験学部を○で囲むこと。
 - 解答はおもて面と裏面の所定の位置に、上下の方向に気をつけて記入すること。
 - 解答を導く途中経過も書くこと。
 - その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
- マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

記入上の注意

- 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

- 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
- 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
- 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

- 問題冊子のページを切り離さないこと。

(地 理)

〔 I 〕 東南アジアに関するつぎの文章を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

東南アジアは、おおむね大陸部と島嶼部に分けられる。大陸部は、ユーラシア大陸の南東部に突き出た ① 半島と ② 半島からなっており、島嶼部は、 A や B の島々からなる。 A は、大小一万以上の島々とパプア州からなり、 B は南シナ海と太平洋の間にある7千余の島々からなる。① 半島は、古生代末から中生代の半ばにかけて造山運動を受けて形成された。② 半島は、① 半島の南部につきだした半島で、中央部を数条の山脈が走り、西岸はマラッカ海峡を隔てて (a) 島と対置する。

東南アジアの島嶼部には、数多くの火山がみられる。大陸と海洋のプレートの境界に近い A 西部の島々には、2000～3000m級の火山が島嶼部の外縁をふちどるように列状をなしている。プレートの境界から離れている ① 半島東部や (b) 島は、地殻変動が少なく比較的安定している。(b) 島は、面積が世界第3位の島で、中央を赤道が横断し、北が C とブルネイ、南が A 領である。(a) 島は、面積が世界第6位の島で、西部は新期褶曲山地が走り、東部は平野で、たばこ・茶・ゴムなどが栽培される。一方、(c) 島は A の半分以上の人口が居住し、人口密度の高い世界有数の地域である。

東南アジアの大部分は熱帯に位置し、世界的にみて降水量の多い地域である。とくに ② 半島から大スンダ列島、 B にいたる島嶼部は、大部分が ア 気候で、年中赤道低圧帯(熱帯収束帯)の影響を受ける。一方、 D では南部の半島部を除く主な地域が典型的な イ 気候である。季節風である ウ の影響でこの地域は、5月から10月は (i) の季節風によって雨季となり、11月から4月は (ii) の季節風によって乾季となる。

大陸部では、北部の山岳地帯から南部の平原地帯に向けて、川、川、川、川などが流れ、河口付近では稲作が盛んである。また、北部の同国最大の島や、の島やバリ島などでは、平地の少ない傾斜地で階段状の棚田もみられる。川は北部に源を発し、同国の中央部を流れ、アンダマン海にそそぐ。を南北に流れる川は、ラオス・国境付近の山地に源を発し、同国最大の河川である。川は、チベット高原を水源とし、南部で南シナ海にそそぐ全長約4400kmの国際河川である。川は、中国南部に源を発し、北部を流れて、トンキン湾にそそぐ河川であるが、流域はの経済活動の中心地域である。

問1 文中の空欄～に該当する半島名を解答欄に記せ。

問2 文中の空欄～に該当する島の名称を解答欄に記せ。

問3 文中の空欄～の国名を解答欄に記せ。国名は正式名称でなくてもよい。

問4 文中の空欄～に当てはまる語句を解答欄に記せ。

問5 文中の空欄とそれぞれに当てはまる語としてもっとも適切なものをつぎの語群(あ)～(こ)のなかから選び、その記号を解答欄に記せ。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| (あ) 東 | (い) 西 | (う) 南 | (え) 北 | (お) 北東 |
| (か) 北西 | (き) 南西 | (く) 南北 | (け) 南東 | (こ) 東西 |

問6 文中の空欄～に該当する河川名を解答欄に記せ。

地理

〔Ⅱ〕 経済発展と環境問題に関するつぎの文章を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

環境問題は工業化や経済の発展にともなって深刻化してきた。産業革命では、エネルギーを効率的に利用する技術が発明され、工業化の進む契機となった。⁽¹⁾その後、19世紀後半から20世紀にかけて重工業や機械工業が発達し、多くの国は経済発展とともに都市化や人口増加を経験することとなった。⁽²⁾

工業化にともない、化石燃料や鉱産資源の利用が著しく増加し、さまざまな環境問題を引き起こすこととなった。⁽³⁾国境を越えた汚染や環境破壊が広がるようになると、国際社会において環境問題への注目が高まるようになる。環境問題に関する最初の大規模な政府間会合は、1972年に で開催された国連人間環境会議である。1992年に で開催された環境と開発に関する国際連合会議(地球サミット)では持続可能な開発のあり方が議論され、地球環境問題に対して世界的規模での早急な対策を進めていくこととなった。1997年には国連気候変動枠組条約締約国会議(COP3)が で開催され、温室効果ガスの削減目標が具体的に定められた。⁽⁴⁾⁽⁵⁾

21世紀に入ると、「BRICS」などの新興国の台頭によって二酸化炭素の排出量が増加し、地球温暖化問題がますます重大な課題となりつつある。2015年には で開催された国連気候変動枠組条約締約国会議(COP21)で、途上国を含む全ての参加国に削減目標の策定と提出が求められることとなった。同年には、持続可能な開発を目指したSDGsが定められ、環境問題への関心を高める取り組みが進められている。

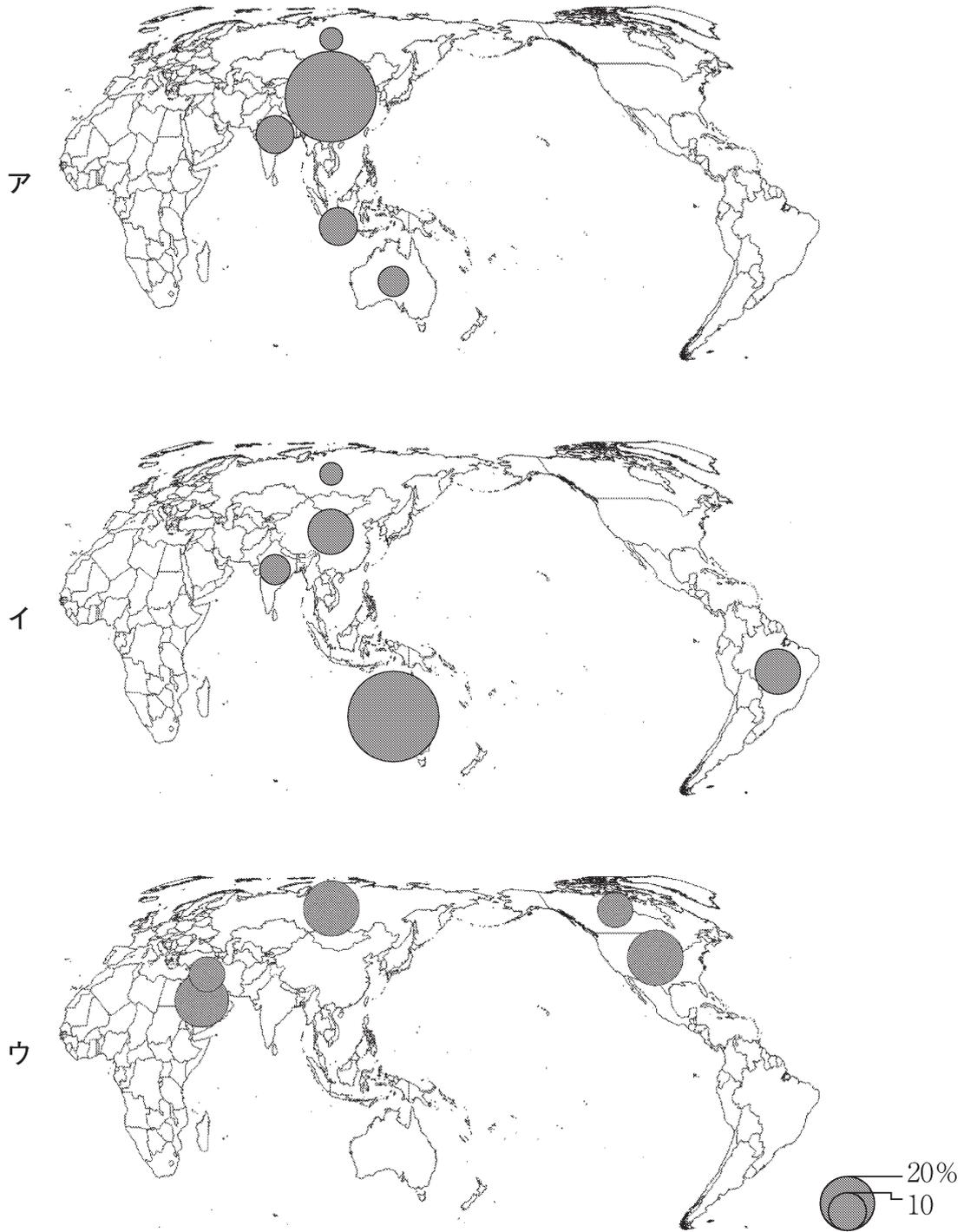
問1 文中の下線部(1)について、産業革命の発祥地であったイギリスの首都ロンドンが当時「霧の都」と呼ばれ、晴天日数が少なかった。「霧の都」と称された理由について上の文章を参考にして40字以内で説明せよ。ただし、句読点も1字と数える。

問2 文中の下線部(2)について、つぎの各文は工業都市の内容を説明したものである。a～dの各文にあてはまる都市名を解答欄に記せ。

- a イタリア半島南端の港湾都市で地域開発の拠点として鉄鋼コンビナートがつくられた。
- b ターイエの鉄鉱石とピンシャンの石炭を結んだ鉄鋼コンビナートが形成された。
- c ローヌ川とソーヌ川の合流地点に位置し、伝統的な絹工業の中心地として発達した。
- d クライド川河口に位置するスコットランド最大の都市で造船業などの重工業が発達した。

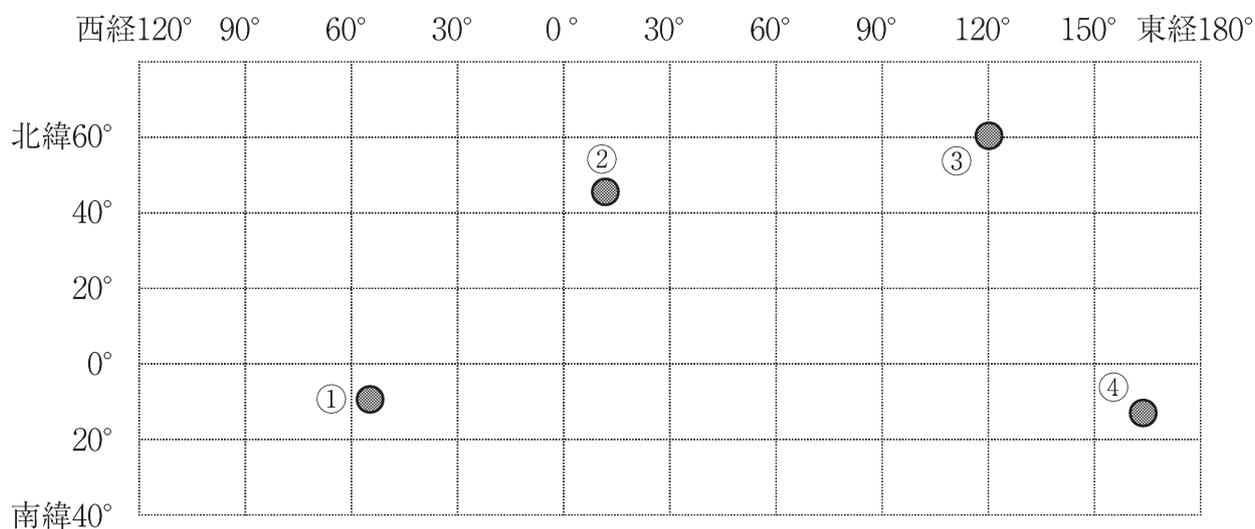
地理

問3 文中の下線部(3)について、つぎの主題図は石炭、原油、鉄鉱石の生産量上位5位までの国・地域の世界シェアを示したものである。各資源にあてはまるものをア～ウの中から選び、その記号を解答欄に記せ。



『世界国勢図会 2022/23年版』により作成

問4 文中の下線部(4)について，つぎの経緯線で示された図は主要な環境問題が生じている場所の大まかな位置を示したものである。図中の①～④にあてはまる説明文を下のP～Sの中から選び，その記号を解答欄に記せ。



- P 農地拡大のために大規模な森林伐採が行われている
- Q 温暖化を背景にした海面上昇によって国土の水没が懸念されている
- R 地表の露出と永久凍土の融解によりメタンガスの放出が進んでいる
- S 工場からの有害物質の排出を原因とした酸性雨により森林が枯死している

地理

問5 文中の下線部(5)について、つぎの表は1990年と2019年における、アメリカ合衆国、インド、中国、日本、ブラジルの温室効果ガスの排出量を示している。この中でインド、中国、ブラジルの排出量を示しているものを表中のカ～ケの中から選び、その記号を解答欄に記せ。

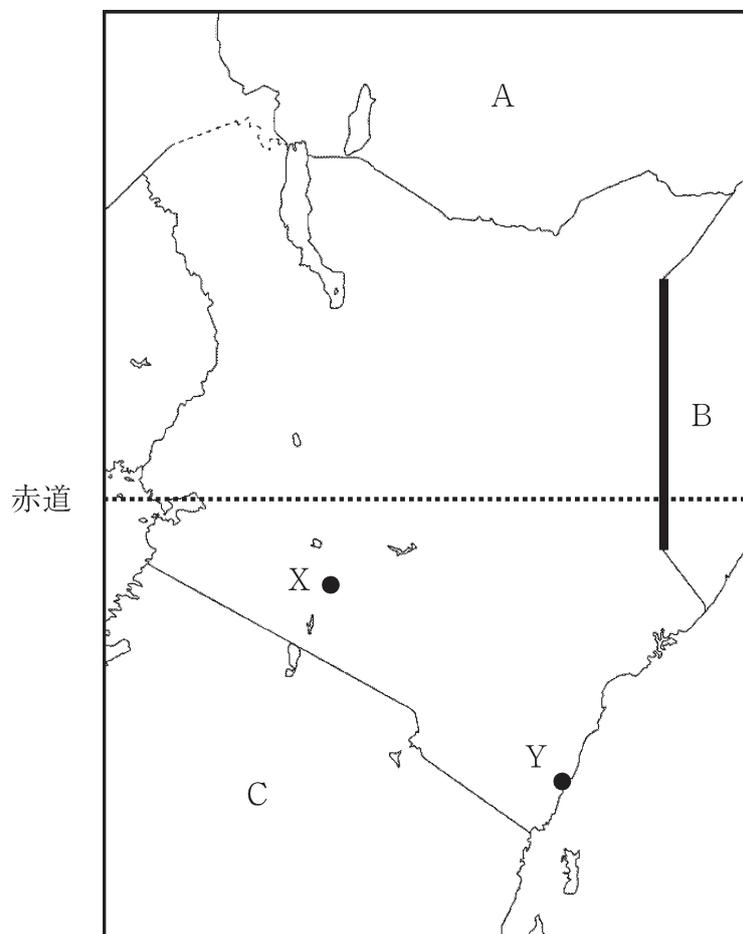
単位：百万トン

| 国名 | 1990年 | 2019年 | 増減率 (%) |
|----|-------|--------|---------|
| カ | 2,361 | 10,619 | 349.8 |
| キ | 5,112 | 5,246 | 2.6 |
| ク | 602 | 2,422 | 302.3 |
| 日本 | 1,064 | 1,071 | 0.7 |
| ケ | 201 | 451 | 124.4 |

『世界国勢図会 2022/23年版』により作成

問6 文中の空欄 ～ それぞれには開催された都市名が入る。もっとも適する都市名を解答欄に記せ。

〔Ⅲ〕 つぎに示す地図と文章は、ある国に関するものである。これについて、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。



注 図中の国境は一部未確定を含む。

地図の中央に位置するこの国は高原の国として知られている。この国の東部には平野が広がるが、国土の大部分は標高1100mから1800mの高原である。図中の南北にかけて と呼ばれる断層陥没帯があり、火山活動が活発である。この火山活動の結果、国名の由来となったこの大陸で2番目に高い山が誕生した。

この国では、イギリス植民地時代に と呼ばれる高原にイギリス人を中心とした白人が入植して、 のプランテーション農業を行った。イギリスから独立後も は、この国の主要な輸出作物となっている。この国の首都 は1700mから1800mの高原に位置し、 の集散地でも

地理

ある。これらは、この国最大の港湾都市である に運ばれ、ヨーロッパなどに輸出される。

この国の経済は などの輸出に頼る、特定の一次産品に依存している ^② 経済である。近年は、このような経済体制からの脱却を図るために、外国人観光客の誘致 ^③に力を入れている。

問1 図中のA～Cに該当する国名および、その首都名を解答欄に記せ。ただし、国名および首都名は正式名称でなくてもよい。

問2 太線で示されたある国とB国の国境は人為的国境と呼ばれている。この国境の経度に1番近い経度に位置する首都名をつぎのa～eの中から選び、その記号を解答欄に記せ。

[語群]

- | | | |
|-------|--------|--------|
| a アテネ | b アンマン | c テヘラン |
| d ドーハ | e ローマ | |

問3 文中の空欄 と に最も適する語句を解答欄に記せ。

問4 下線部①について、この大陸で1番高い山の名称を解答欄に記せ。ただし、正式名称でなくてもよい。

問5 下の表は、文中の空欄 の2020年における上位5か国の生産量とその割合を示したものである。空欄 に該当する作物の名称を解答欄に記せ。

| 順位 | 国名 | 生産量(千トン) | 割合(%) |
|----|--------|----------|-------|
| 1位 | 中国 | 2,970 | 42.3 |
| 2位 | インド | 1,425 | 20.3 |
| 3位 | ある国 | 570 | 8.1 |
| 4位 | アルゼンチン | 335 | 4.8 |
| 5位 | スリランカ | 278 | 4.0 |
| | 世界計 | 7,024 | 100.0 |

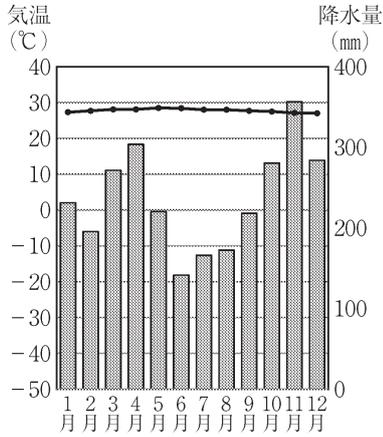
(出典)『データブックオブ・ザ・ワールド 2023年版』により作成

問6 文中の空欄 に該当する首都名を解答欄に記せ。ただし、正式名称でなくてもよい。

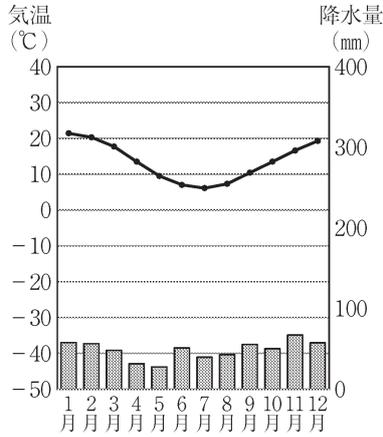
地理

問7 首都 に該当する雨温図をつぎの(1)~(3)より選べ。なお、図中の目盛線は気温を示している。

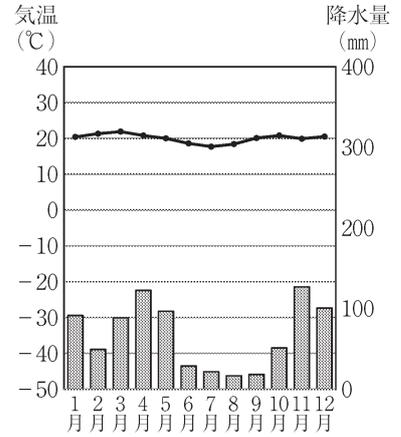
(1)



(2)



(3)



(出典)気象庁の資料により作成

問8 港湾都市 に該当する都市名を解答欄に記せ。ただし、正式名称でなくてもよい。

問9 文中の下線部②について、どのような経済と呼ぶのか、最も適する語句を解答欄に記せ。

問10 文中の下線部③について、どのような観光なのか。具体的に20字以内で記せ。ただし、句読点も1字と数える。

(白 紙)